

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【公開番号】特開2008-73178(P2008-73178A)
 【公開日】平成20年4月3日(2008.4.3)
 【年通号数】公開・登録公報2008-013
 【出願番号】特願2006-255058(P2006-255058)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】
 【提出日】平成21年9月16日(2009.9.16)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技領域が形成され、該遊技領域に向けて打ち込まれた遊技球が流下可能な遊技盤と、前記遊技領域へ遊技球を発射するための発射装置と、前記遊技領域に配設される始動口と、所定の条件が成立したことに基づいて複数種類の当選種が含まれる当落についての抽選処理を行う当落抽選手段と、前記遊技領域にて所定の駆動態様で開閉動作する開閉部材と、前記開閉部材による開閉動作を通じて前記遊技領域にて開放される大入賞口と、を備え、前記当落抽選手段による当落についての抽選結果が当たりであるとき、前記開閉部材による開閉動作を通じた前記大入賞口の開放によって遊技者にとって有利となる特別遊技を行う遊技機であって、

前記当落抽選手段による当落についての抽選結果が当たりであることを条件に、前記特別遊技後の遊技状態を決定する遊技状態決定手段と、

前記遊技状態決定手段により決定された遊技状態に前記特別遊技後の遊技状態を切替えて制御する遊技状態制御手段と、

前記当落抽選手段による当落に対応付けされた複数種類の演出を記憶する演出記憶手段と、

前記当落抽選手段による当落についての抽選結果に対応する演出を前記演出記憶手段から読み出し、所定の演出表示手段にて該読み出された演出を表示制御する演出表示制御手段と、をさらに備え、

前記演出表示制御手段は、前記当落抽選手段による当落についての抽選結果が当たりであるとき、演出時間の経過に伴って当該抽選結果の当選種に対応する演出結果を表示制御するまで、前記遊技状態決定手段により決定された前記特別遊技後の遊技状態に関わらず略同一の演出を展開するとともに、前記特別遊技後の遊技状態を認識させない演出表示規制手段を含むことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記開閉部材の駆動態様を複数種類記憶する駆動態様記憶手段と、

前記駆動態様記憶手段に記憶される複数種類の駆動態様のうち所定の駆動態様で前記開閉部材を駆動制御する駆動制御手段と、をさらに備え、

前記当落抽選手段は、前記特別遊技における前記開閉部材の駆動態様を、前記複数種類

の当選種の各々に対応する開閉部材の駆動態様に決定し、

前記遊技状態決定手段は、当該抽選結果の当選種に対応する開閉部材の駆動態様に基づいて、前記特別遊技後の遊技状態を決定することを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

前記始動口への遊技球の入球率を可変とする入球率可変手段と、

前記特別遊技後の遊技状態を、前記入球率可変手段によって前記始動口への入球率が高められる高入球率状態に設定する高入球率状態設定手段と、をさらに備え、

前記遊技状態決定手段は、前記高入球率状態における前記始動口への入球率を決定することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。